

「赤磐市障害者自立支援協議会（ピーチネットあかいわ）」とは？

赤磐市に住んでいるすべての障がいのある人が幸せに暮らしていくために、当事者やその家族、支援者、行政など、さまざまな関係者が集まり、話し合い、行動していく協議会です。

ピーチくん

令和3年度の活動報告

★くらす部会

防災についての学習会を1回、くらす部会カフェを2回、計3回の部会を開催いたしました。毎年防災の学習会をしているおかげで、参加者の方々の意識が前向きになり、定着してきたなと実感しています。部会カフェでは、初めて当事者さん向けで企画したところ、とても良いリフレッシュの時間になったようです。事業所の支援員さんのご協力に感謝いたします。



★そだつ部会

『子育てについて考えよう』をテーマに家族支援や相談の仕方、相談支援ファイルについて、地域の事業所や学校の方に話し手になっていただき、3回の部会を開くことができました。どの会でもお互いの話に聞き入り、時間が足りないなあと感じるくらい盛り上がりしました。「特別支援教育のニーズのある子どもの進路について」情報交流学習会は、実行委員会を立ち上げ、計画しましたが、コロナ禍のため動画配信になりました。膝をつき合わせることが難しい状況の中、どのようにして支え合う場を作れるかを探っていきたいと思います。



★はたらく部会

今年度も人が集まることに制限がある中で、できることを模索しての活動となりました。昨年7月に市内の事業所に「コロナ禍における新規利用者受け入れ等に関する事業者向けアンケート」を実施して、結果を事業所紹介とともに赤磐市ホームページに掲載しました。また、11月に感染対策を行ないつつミニ福祉就労フェアを開催し、ご来場いただいた方に好評をいただきました。



★まちづくり部会

今年度は、くらす部会と合同で「くらし安全課から防災に関する情報提供」の会を開催しました。障害をもつ人も、誰一人取り残さないための個別避難計画の作成に向けて、準備に取りかかったところです。コロナ禍の中、全国各地で地震も相次いでいます。障害のある人もない人も、共に安心して暮らせるまちづくりのため、頑張っていきたいと思っています。



★権利擁護ワーキング

令和3年10月28日に、赤磐市中央図書館にて、山崎弘一氏（岡山県社会福祉士会理事 岡山県障害者権利擁護センター担当理事）をお迎えして『障がいってなあに？ー障がいへの理解と配慮を考えるー』と題した研修会を開催しました。内容は、障がいについての理解を深め、そして、視点を変えることの大切さを学びました。



ピーチくんの豆知識（おかやま地域若者サポートステーション）

おかやま地域若者サポートステーションとは、働くことについて悩みを抱えている若者の皆さんが就労に向かえるよう、多様な支援サービスでサポートする機関です。来所相談、カウンセリング、若者キャリア開発プログラム等を提供し、職業的自立の支援を個別的・継続的・包括的に実施します。赤磐市にも出張相談に来てくれます。

【対象】15～49歳の方とその家族

【場所】赤磐市役所 市民コーナー

【相談日】毎月第2・4水曜日 13時～15時

【その他】原則予約制（相談時間約1時間）

【問い合わせ先】086-224-3038

令和3年度 全体会・研修会について

検索 ピーチネットあかいわ

毎年5～6月に開催していますが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、全体会の開催は中止とし、議案については、書面決議させていただきました。令和4年度の全体会・研修会については、どう開催していくのか検討中です。

役員

任用期間：令和3年～令和5年

- ・有識者
小田 桐 早苗（川崎医療福祉大学）
- ・会長
西村 公夫（天心寮）
- ・副会長
金谷 将弘（わかたけ）
西田 典子（知的障害者相談員）
- ・くらす部会 部会長
久永 育恵（りんくステーション）
- ・そだつ部会 部会長
坂口 純子（りんくステーション）
- ・はたらく部会 部会長
原本 敏幸（しあわせの家）
- ・まちづくり部会 部会長
鳥羽 俊郎（岡山県自閉症児を育てる会）

今後の活動については
HPで確認をお願いします。



【通信に関するお問い合わせ先】
●赤磐市障害者自立支援協議会事務局
赤磐市 社会福祉課 福祉推進班
●連絡先
086-955-1115
www.city.akaiwa.lg.jp